

## 議 事 次 第

研究資金WG(第1回)

平成18年12月19日

1.開 会

2.座長挨拶

3.出席者紹介

4.議 事

(1)研究資金WGの運営方針について

(2)競争的資金等の制度改革の推進等について

5.その他

## 研究資金WGメンバー

研究資金WG(第1回)

平成18年12月19日

## (議員)

	阿部 博之	総合科学技術会議議員
	薬師寺泰蔵	同
	柘植 綾夫	同
座 長	本庶 佑	同
	黒田 玲子	同
	庄山 悦彦	同
	原山 優子	同
	金澤 一郎	同

## (専門委員)

	荒川 泰彦	東京大学先端科学技術研究センター教授
	郷 通子	お茶の水女子大学長
	手柴 貞夫	協和発酵工業(株)技術顧問
	大隅 典子	東北大学大学院医学系研究科教授

## (外部専門家(招聘者))

	國谷 実	科学技術政策研究所長
	清水 雅彦	慶應義塾大学経済学部教授
	中村 栄一	東京大学大学院理学系研究科教授
	廣橋 説雄	国立がんセンター研究所長

総合科学技術会議議員は、座長を除き、随時参加

## 研究資金WGについて(案)

研究資金WG(第1回)

平成18年12月19日

### 1. 設置の趣旨

競争的資金を始めとする公的研究費の現状と課題を分析し、今後の制度改革等の具体的方策を示すことにより、基礎研究の推進及びイノベーションの創出に資する。

### 2. 主な検討事項(例)

配分システムの公正・透明性の向上

(PD・PO、審査員の選定・体制強化、審査結果のフィードバック、独立配分機関への移行、重複・集中や不正の排除など)

イノベーションにつなぐ制度間のシームレスな連携

(配分機関間の情報共有など)

研究費制度間のルールの共通化

(使途の弾力化範囲をはじめ、制度面・運用面での取扱いの共通化など)

年度を越えた研究資金の確保策

(繰越明許費制度の活用、複数年契約の導入など)

研究資金制度の今後の在り方

(独創的な研究・ハイリスクな研究への重点投資、評価制度と更新制度、競争的資金制度間の役割分担・整理など)

その他

(間接経費30%の早期実現、競争的資金獲得のインセンティブなど)

研究資金WG、基本政策推進専門調査会における議論により、適宜、追加・変更。

## 検討の進め方について(案)

研究資金WG(第1回)

平成18年12月19日

### 1. 検討体制

#### 研究資金WG(座長:本庶議員)

WGメンバー(有識者議員を含む)による検討

関係府省・関係機関・関係団体・研究者等からのヒヤリング(座長中心)

(事務局を通じ)関係府省との調整・協議

報告案の審議

#### 基本政策推進専門調査会(会長:阿部議員)

WGの検討状況の報告を受け、大所高所から議論(WGにフィードバック)

報告書の決定

#### 本会議(議長:安倍総理)

決定、意見具申

### 2. 検討スケジュール(予定)

- |           |  |
|-----------|--|
| 平成18年12月  | 研究資金WG(第1回)の開催<br>検討事項等の検討、自由討議                          |
| 平成19年1~3月 | 関係府省・関係機関・関係団体等からのヒヤリング<br>(週1回程度)<br>WGにおける論点整理、個別検討    |
| 4~5月      | WGにおける報告案の検討<br>関係府省等との調整・協議                             |
| 6月        | WGにおける報告案まとめ   |
| 6~7月      | 基本政策推進専門調査会、本会議(決定・意見具申)<br>(積み残しや新たな課題があれば、引き続き、WG等で検討) |